

今月の 西区クローズアップ情報

お役立ちだよ!



新型コロナウイルス感染症の影響などにより、イベント・講座が中止・延期される場合があります。最新情報は各問合せ先にご確認ください。また参加時には、主催者による感染拡大防止策にご協力をお願いします。

堀江中学校が移転します



堀江中学校は、8月に西高等学校の跡地へ移転します。今回の移転によって、今よりも校地が大きくなり、活用できる教室が増え、運動場が広がるなど、生徒の教育環境が良くなることを期待されます。移転先となる近隣の皆さまには、将来を担う子どもたちのために、堀江中学校の教育活動に何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

西区役所としては、教育委員会などと連携し、引き続き子どもたちの教育環境向上に向けて取り組んでまいります。



移転前 南堀江3丁目5-7 TEL06-6531-7868
 移転後 北堀江4丁目7-1 ※電話番号の変更はありません

問合せ ☒総務課(教育) 5階52番窓口
 TEL06-6532-9743 FAX06-6538-7316

はたてくら 端建蔵橋 通行止めのお知らせ



中之島の西端に位置し、土佐堀川に架かる端建蔵橋は、大正10年(1921年)に建設されてから約100年が経過し、老朽化が進行しているため、架替工事をを行います。通行止め期間中は、周辺道路への迂回や混雑など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

通行止め期間
 令和4年9月16日～令和7年3月31日

問合せ 建設局 市岡工管所
 TEL06-6576-0761 FAX06-6576-2162

詐欺の電話にご注意!

西区内で区役所職員を名乗る還付金詐欺が多発しています



電話で「還付金」「ATM」の言葉が出てきたら、詐欺です。

区役所の〇〇です…
 還付金が…

すぐに電話を切って 警察に通報してください!

8月は「こども110番月間」です

子どもたちが安全に遊び、活動できるよう、犯罪から自分の身を守る「5つの約束」を伝えましょう!

- 1 一人で遊びません
- 2 知らない人について行きません
- 3 連れて行かれそうになったら大声を出して助けを求め、「こども110番の家」へにげこみます
- 4 だれとどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます
- 5 お友だちが連れて行かれそうになったら、すぐに大人の人に知らせます

問合せ ☒地域支援課(防犯) 4階41番窓口
 TEL06-6532-9972 FAX06-6538-7318

あやこの食育・親子deクッキング

夏休みのひととき、料理を作って楽しくすごしませんか。



日時 8月23日(火) 10:00～12:30
 場所 区役所2階
 内容 栄養士による食育のお話、調理実習
 献立 えだまめとコーンのキーマカレー、ブロッコリーサラダ
 対象 区内在住の小学生とその保護者(保護者1人に対して小学生2人まで申込み可能)
 定員 6組(申込先着順)
 費用 1組500円(保護者1人・小学生1人)(保険代込み・当日徴収)
 ※保護者1人・小学生2人の場合は、3人で700円

持ち物 エプロン、三角巾(大きめのハンカチ)、マスク、筆記用具、手拭き用タオル

申込期間 8月8日(月)～16日(火)

申込み 問合せ ☒保健福祉課(地域保健) 3階34番窓口
 TEL06-6532-9882 FAX06-6532-6246

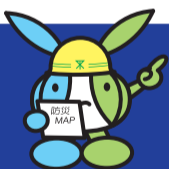
西屋内プール 利用停止のお知らせ

天井改修に伴い、西屋内プールの利用を停止します。なお、トレーニング場、スタジオは利用できます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

施設名 西屋内プール(本田1-4-16)
 期間(予定) 令和4年9月1日～令和5年3月31日

問合せ 経済戦略局 スポーツ施設担当
 TEL06-6469-3869 FAX06-6469-3898

第2回 防災コラム



災害が起こった際に皆さんの身近に起こること、その対処方法や事前の備えをテーマに、全3回にわたって掲載します。

「緊急地震速報」受信 そのとき、身を守るために!

大きな被害をもたらす地震が全国各地で発生しています。気象庁では緊急地震速報などを発表し、注意や警戒を呼びかけています。

緊急地震速報は、最大震度5弱以上の地震発生が予想されるときに、震度4以上の揺れが予想される地域に対して発表され、テレビ・ラジオのほか携帯電話(スマートフォン)の「緊急速報メール」などで伝えられます(機種によっては、受信できない場合があります)。

速報の発表から揺れが来るまでは長くても数十秒しかないため、「周囲の状況に応じて、速やかにあわてず、まず身の安全を確保する」ことが重要です。「今、ここで、速報を聞いたたらどう行動すべきか」を状況に応じて考える習慣をつけましょう。

速報を聞いたたらどう行動する?

家庭で屋内にいるとき

- 家具の移動や落下物から身を守るため、頭を保護しながら大きな家具から離れ、机の下などに隠れる
- あわてて外に飛び出さない
- 料理などで火を使っている場合、火元から離れているときは無理に火を消しに近づかない



人が大勢いる施設にいるとき

- その場で頭を保護し、揺れに備えて安全な姿勢をとる
- 吊り下がっている照明などの下から退避する
- あわてて出口や階段に押しかけない

エレベーターに乗っているとき

- 最寄りの階で停止させて、すぐに降りる

屋外にいるとき

- ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、そばから離れる
- ビルの壁、看板や割れた窓ガラスなどの落下に注意して、建物から離れる

鉄道・バスに乗っているとき

- つり革や手すりをしっかりつかまる

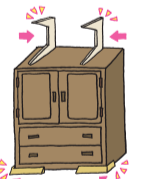
自動車運転中

- 周囲の運転手が緊急地震速報を聞いているとは限らないため、運転中はあわてて急ハンドルや急ブレーキをかけず、緩やかに速度を落としてハザードランプを点灯し、道路の左側に停止する



家の中の安全対策をする

地震による被害を最小限にとどめるためには、まず一人ひとりが地震に備えることが大切です。強い揺れがあったときには、家具やテレビなどが転倒したり、棚などから物が落下したり、窓ガラスや食器棚のガラスなどが割れたりして、大変危険です。阪神淡路大震災では、亡くなった方の7割以上が、家屋などの倒壊や家具の転倒による窒息死や圧死によるものでした。家具を固定して倒れないようにするなど、日ごろから家の中の安全対策を徹底しましょう。



問合せ ☒地域支援課(防災) 4階41番窓口 TEL06-6532-9972 FAX06-6538-7318

